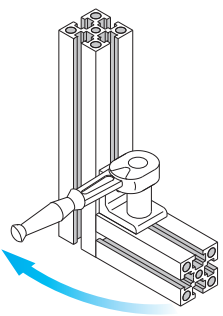



# 各ボルトの推奨締め付けトルク

アップセットボルト(APBシリーズ)、座金組込六角穴付きボルト(CSWシリーズ)の代表的※1な推奨締め付けトルクです。


## アップセットボルト；四角ナット (強度区分：4.8相当)



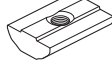
APBシリーズ



NSMシリーズ

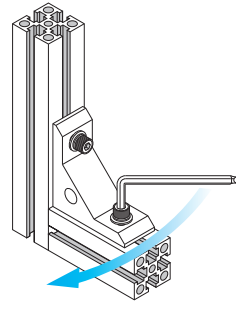


NSMSシリーズ  
※2




ボルトサイズ	締め付けトルク(N・m)
M4	1.3
M5	2.7
M6	5.6
M8	15.0
M10※2	14.0


## 座金組込六角穴付きボルト；四角ナット (強度区分：10.9相当)



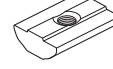
CSWシリーズ



NSMシリーズ



NSMSシリーズ  
※2

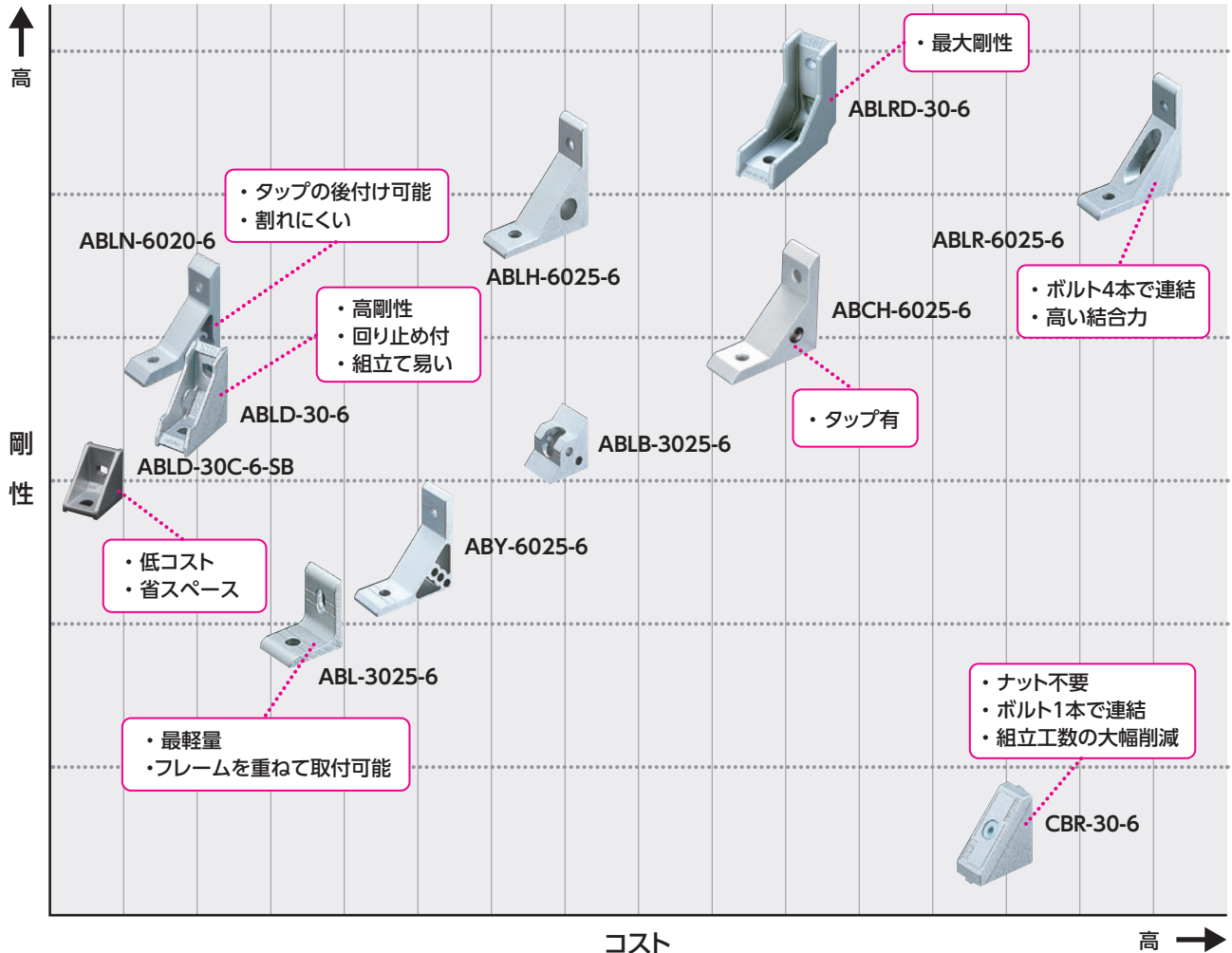


ボルトサイズ	締め付けトルク(N・m)
M4	3.6
M5	7.5
M6	13.0
M8	31.5
M10※2	33.5

※1 締結条件:手締め、無潤滑の鋼製ボルト。※潤滑あり及びステンレス製ボルト(APBS、CSWS)の推奨締め付けトルクはP464に掲載しています。  
 ※2 M10サイズのナットはカシリ防止付(NSMSシリーズ)になります。  
 ※3 モーメント荷重を受ける箇所など、結合強度を向上させたい場合には強化ナット(NHMTシリーズ)の使用をお奨めいたします。

# ブラケット種類選定の目安

ABLDタイプは、通常使用において満足できる剛性を持ちながらも、非常に安価なので、コスト削減にとっても有効です。

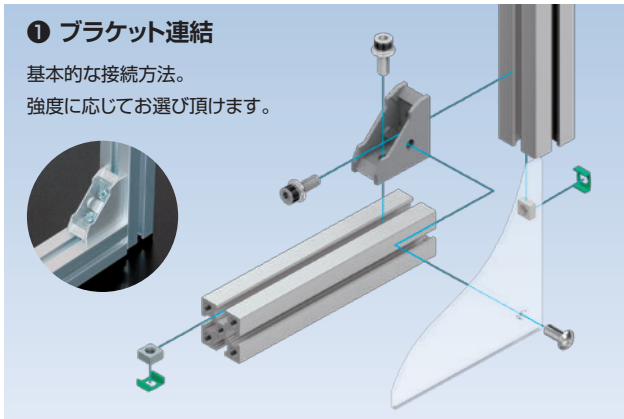


## フレームの基本ジョイント

フレームの連結方法は、「ブラケットおよび座グリ」などによる接続が可能です。

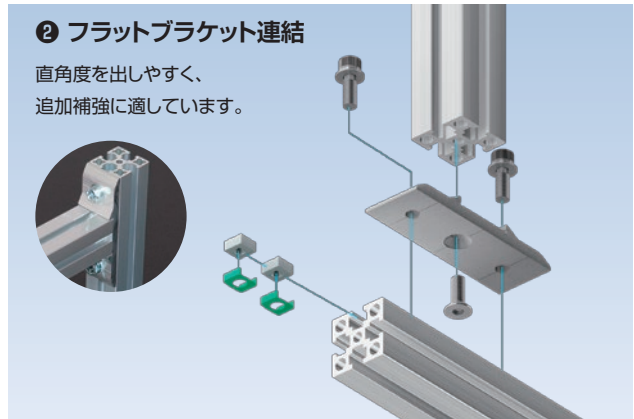
### ① ブラケット連結

基本的な接続方法。  
強度に応じてお選び頂けます。



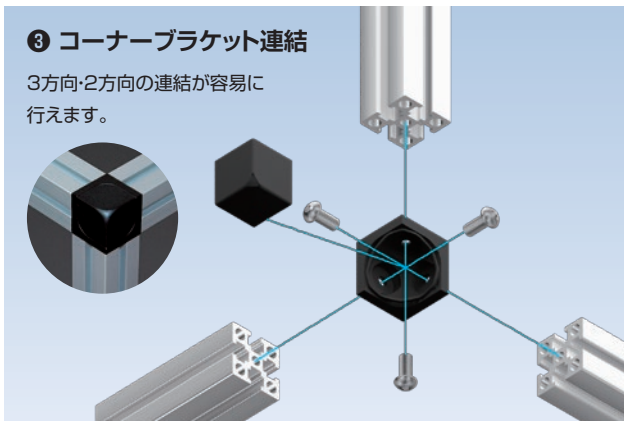
### ② フラットブラケット連結

直角を出しやすく、  
追加補強に適しています。



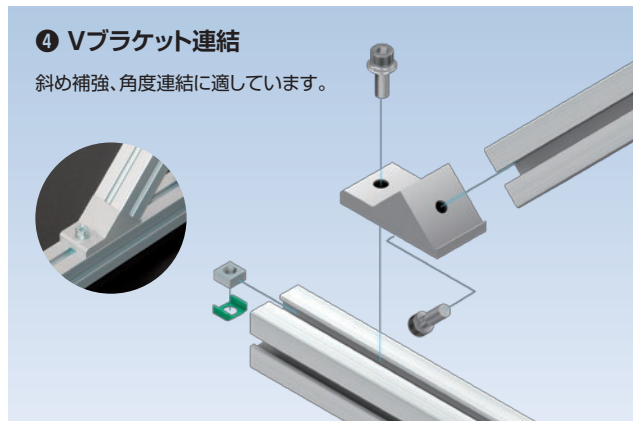
### ③ コーナーブラケット連結

3方向・2方向の連結が容易に  
行えます。



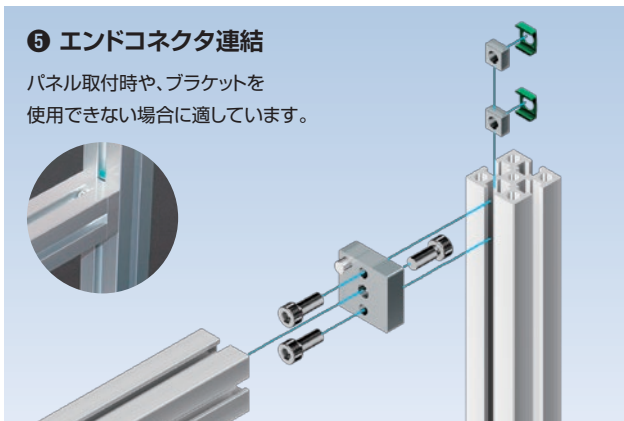
### ④ Vブラケット連結

斜め補強、角度連結に適しています。



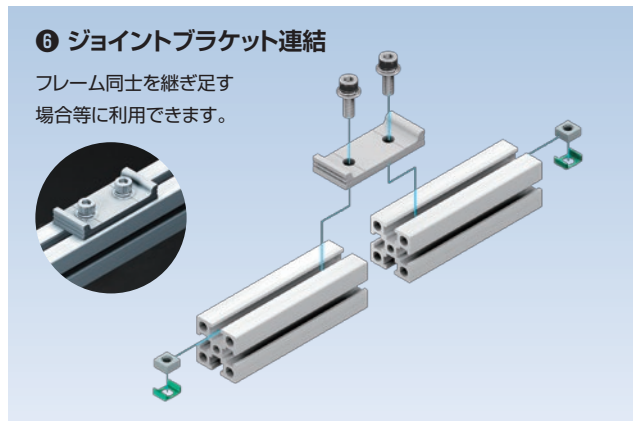
### ⑤ エンドコネクタ連結

パネル取付時や、ブラケットを  
使用できない場合に適しています。



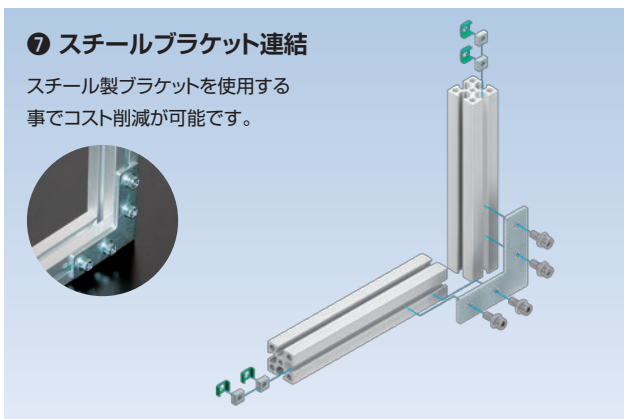
### ⑥ ジョイントブラケット連結

フレーム同士を継ぎ足す  
場合等に利用できます。



### ⑦ スチールブラケット連結

スチール製ブラケットを使用する  
事でコスト削減が可能です。



### ● 座グリ・タップ追加加工連結

扉などを設ける際等に、  
必要となる連結方法です。

